

埼玉県 獣医師会 報

第711号

令和5年1月20日編集

発 行 所
公益社団法人 埼玉県獣医師会
〒330-0835 さいたまし市大宮区北袋町1-340
(埼玉県農業共済会館内)
電 話 048(645)1906
FAX 048(648)1865
E-mail : s-vma@vesta.ocn.ne.jp
URL : <https://www.saitama-vma.org/>
振替口座 00110-9-195954番

発行責任者 高 橋 三 男
編集責任者 大 橋 邦 啓
印 刷 所 (株)アサヒコミュニケーションズ

記事の内容

令和5年度関東・東京合同地区獣医師大会(埼玉) 獣医学術関東・東京合同地区学会の開催について……………1
令和4年度埼玉県獣医師会主催ボウリング大会の開催中止について……………1
テレビ埼玉放映 高橋三男会長新春年頭挨拶……………2
高橋三男会長が松本吉郎日本医師会会長と面談……………4

予告

埼玉県獣医師会主催講習会「愛玩動物看護師国家試験対策」の見逃し配信について(再掲)……………5
埼玉県獣医師会学術講習会(北支部担当(Web開催))のお知らせ……………6
埼玉県獣医師会学術講習会(東支部担当(Web開催))のお知らせ……………7

ひろば

第150回埼玉県獣医師会ゴルフ同好会コンペ
結果報告……………8

お知らせ

埼玉県からのお知らせ……………9
日本獣医師会からのお知らせ……………16
国内における高病原性鳥インフルエンザの発生状況……………19

埼玉県獣医師会学術広報版……………20

事務局より

長峯隆理事の逝去について……………20
事務局メモ……………21

編集後記……………22

公益社団法人 埼玉県獣医師会 会員憲章

わたくしたち埼玉県獣医師会会員は、それぞれの職域において、その責務を遂行し、県民の福祉増進に寄与するため、ここに会員憲章を定めます。

わたくしたち埼玉県獣医師会会員は

1. 動物の生命を守り、ひとびとの生活を豊かにしよう

1. 獣医学術を研鑽向上し、確信を持って業務に邁進しよう

1. 動物愛護思想を向上し、心豊かな生活をしよう

1. 環境衛生を向上し、福祉増進の実をあげよう

1. 職域を尊重し、倫理の昂揚をはかろう

令和5年度 関東・東京合同地区獣医師大会（埼玉） 獣医学術関東・東京合同地区学会の開催について

令和5年度の関東・東京合同地区獣医師大会・三学会につきましては、埼玉県獣医師会が担当し、下記のとおり開催することとなりました。

会員の皆様には開催準備や発表及び当日の参加につきましてご協力いただきますようお願いいたします。

記

- 1 開催日 令和5年9月3日(日)
- 2 場 所 ソニックシティ(さいたま市大宮区桜木町1-7-5)
- 3 内 容

- (1)三学会(4階 市民ホール)
- (2)獣医師大会(小ホール)
- (3)市民公開講座(小ホール)
- (4)動物用医薬品・機器等展示(展示場)
- (5)表彰式・交流会(パレスホテル大宮)
- (6)親善チャリティーゴルフコンペ(9月4日(月)東松山カントリークラブ)

※：詳細につきましては決定次第ご案内を差し上げます。

※：新型コロナウイルス感染症の発生状況により、開催方法などを変更する場合があります。

令和4年度埼玉県獣医師会主催ボウリング大会の 開催中止について

ボウリング大会につきましては、会員及びその関係者相互の親睦と健康の増進を目的として、ボウリング同好会の協力を得て、例年2月に開催しているところですが、昨年度は新型コロナウイルスの感染状況から開催中止となっております。現在も新型コロナウイルスは県内で連日数千人の陽性者が確認されており、また、例年会場としていた浦和国際ボウルが令和3年1月に閉店され、代替えの会場が見つかっていない状況となっていることから、この度、書面協議による厚生委員会において開催の可否を協議したところ、委員全員が開催中止に賛成しました。この結果を受け昨年に引き続いての開催中止を決定しました。

まことに残念ですがご了承いただきますようお願いいたします。

テレビ埼玉放映 高橋三男会長新春年頭挨拶

令和5年1月2日(月)12:55～13:00 テレビ埼玉で高橋三男会長の新春年頭挨拶が放映されましたので、その内容を紹介させていただきます。



司会：明けましておめでとうございます。

この時間は、埼玉県獣医師会の高橋三男会長に今年の抱負などをお伺いします。どうぞよろしくお願いいたします。

会長：明けましておめでとうございます。

埼玉県獣医師会を代表いたしまして、新年のご挨拶を申し上げます。

司会：昨年の獣医師会はどうでしたか。

会長：新型コロナウイルス感染拡大のため、令和2年度、3年度の定時総会は、会員はもとより御来賓をお招きすることができませんでした。しかし、昨年は、出席を希望する会員と、限られた人数ではありましたが、大野知事や中屋敷県議会議長をはじめとする御来賓にも出席していただき、恒例行事の新人会員歓迎セレモニーでのくす玉割りも行うことができました。

司会：昨年は、愛玩動物看護師が国家資格化され、犬や猫へのマイクロチップの装着が義務化されるなど、日本獣医師会を取り巻く環境が大きく変化しましたがこの点についてはいかがでしょうか。

会長：私は日本獣医師会の全国会長会議の常設議長を9年間務めておりますが、この問題について、全国47都道府県及び八つの政令指定都市の55地方会の会長と忌憚のない意見交換をし、日本獣医師会の執行部から適切な回答を求め、今までに増して活発な議論をしたことにより、この重要課題について、関係省庁が前向きに検討を進めているところです。また、日本獣医師会は政治連盟を組織しており、昨年7月には自民党本部において、獣医師問題議員連盟の麻生太郎会長の出席のもと、地方選出国會議員と関係省庁の幹部を交え、獣医師会の役員として私も出席し今後の円滑な対応について協議しているところであります。

司会：埼玉県獣医師会では、各市町村との契約により、集合狂犬病予防注射を実施していますが、昨年の状況はいかがでしたか。

会長：昨年は3年ぶりに契約しているすべての市町村で集合注射を実施することができましたが、実施頭数はコロナ前には戻っておりません。犬への狂犬病予防注射は、我々人類を狂犬病から守るために法律で定められた大切な手段です。ぜひ愛犬に予防注射を受けさせ、飼い主としての義務を果たしてください。

司会：ウィズコロナでペットと触れ合う時間が長くなっていることに加え、人と動物と環境、いわゆるワンヘルスの分野でも獣医師会の社会貢献に対する期待はますます大きくなる一方です。最後に、今年の抱負をお聞かせください。

会長：獣医師は、食の安定供給と安全安心の確保、公衆衛生の向上、動物愛護、野生動物の保護など、幅広い分野で活動をしています。我々に課せられた使命に対し、埼玉県獣医師会の過去の実績と組織力を今こそ活かし、公益社団法人として社会の要請に応えるべく、年頭にあたり決意を新たにしています。

司会：今年もお忙しいことと思いますが、ご活躍ください。

会長：ありがとうございました。

広告



こわい狂犬病から
ぼくを守ってね

毎年1回の狂犬病予防注射を忘れずに！



研究開発元 一般財団法人 松岡科学研究所
製造販売元 松研薬品工業株式会社

〒184-0003 東京都小金井市緑町5丁目19番21号
TEL: (042) 381-0075 FAX: (042) 381-0344
URL: <http://www.matsuken-yakuhin.com>
E-mail: daihyo@matsuken-yakuhin.com

■ 松研狂犬病 TC ワクチン

劇 要指示 指定

松研の動物用生物学的製剤

豚用ワクチン

- 豚コレラ生ウイルス乾燥予防液
- 松研豚丹毒生ワクチン
- ポーシリス APP-N
- ポーシリス ERY
- ポーシリス STREPSUIS
- ポーシリス Begonia DF・10
- ポーシリス Begonia DF・50

水産用ワクチン

- Mバック レンサ 注
- Mバックイニエ
- 松研Mバック IP レンサ

家畜用抗毒素

- 破傷風血清

高橋三男会長が松本吉郎日本医師会会長と面談

令和4年12月14日(水)、さいたま市の東天紅JACK大宮において、さいたま市政経フォーラム例会が開催され、日本医師会の松本吉郎会長が「健康寿命の延伸・健康経営に関する日本医師会の取組み」について講演をしました。松本会長はさいたま市見沼区で松本皮膚科形成外科医院を開設されており、平成22年に埼玉県医師会理事、平成26年に大宮医師会長、平成28年からは日本医師会常任理事を務められ、令和4年6月に日本医師会会長に就任されました。このフォーラムに出席した高橋三男会長は埼玉県医師会の行事などで会長就任前には顔を合わせたことはありましたが、コロナの影響で行事の開催が減ったため会長に就任後、初めての面談となりました。講演会終了後に開催された懇親会において、高橋会長は松本会長に対し、会長就任のお祝いを述べるとともに、医師会与獣医師会の連携やワンヘルスなどについて熱心に意見交換をしました。



左から 高橋三男会長、松本吉郎日本医師会会長

広告

人が食べるものと同じだけ安全で
美味しいものを愛犬にも与えたい。

ドクタークレド

Dr. CREDO

胃腸と皮膚が気になる

成犬用 総合栄養食

No.1

血流と健康が気になる

中・高齢犬用 総合栄養食

No.2

体重と健康が気になる

成犬用 総合栄養食

No.3

美味しさに
自信

ドクターイデア

Dr. IDEA

こだわりの国産品。

いつでも新鮮! 小分けパック。

下部尿路に

No.1

体重管理に

No.2

7歳から

No.3

愛犬・愛猫のトータルサポートフード

着色料不使用

自然派由来の酸化防止剤



森久保CAメディカル株式会社

神奈川 : 046-206-5713
三郷 : 048-948-2112

山梨 : 055-267-6758
茨城 : 0296-54-6101

東京 : 042-564-2381
千葉 : 043-309-5430

埼玉 : 04-2968-0881

予 告

埼玉県獣医師会主催講習会 「愛玩動物看護師 国家試験対策」見逃し配信のお知らせ(再掲)

公益社団法人埼玉県獣医師会 会 長 高橋 三男
学術委員会 委員長 高橋 一成
情報検討委員会 委員長 宗像俊太郎

令和4年11月23日(水・祝)にZoomミーティングにより実施した埼玉県獣医師会主催講習会「愛玩動物看護師 国家試験対策」は多くの方に視聴していただきました。

当初見逃し配信の予定はありませんでしたが、視聴した方から見逃し配信の要望が多く寄せられたため、講師の深山俊治先生のご了解を得て下記のとおり配信することとさせていただきました。

前回申込みをしていただいた方にはメールで視聴方法のご案内を差し上げます。(メールが届かない方は事務局までメールでご連絡ください。s-vma@vesta.ocn.ne.jp)

また、新たに視聴を希望する方は下記申込方法により事務局に申込みをしてください。

記

配信方法：YouTubeによる限定配信(約2時間)

配信期間：令和4年12月26日(月)から令和5年2月18日(土)まで

演 題：「愛玩動物看護師 国家試験対策 ～ここだけは押さえておきたい重要ポイント!!～」

講 師：帝京科学大学 生命環境学部 アニマルサイエンス学科 講師 深山 俊治 先生
獣医師、博士(獣医学)

対 象 者：A会員の動物病院のスタッフ(国家試験合格を目指している方、国家試験にチャレンジすることを検討している方)

参 加 費：無 料

申込方法：下記メールアドレスあてにe-mailで申込みをしてください。

(s-vma@vesta.ocn.ne.jp)

メール本文に以下を記入してください。

- ・受講者氏名
- ・所属動物病院名
- ・所属動物病院住所

申込みをしていただいた方には視聴案内のメールをお送りします。

※：11月23日の講習会に申込みをしていただいた方には事務局から案内のメールを送付しますので申込みをする必要はありません。(メールが届かない場合は事務局までメールで連絡してください。)

締 切：令和5年2月15日(水)正午まで。(延長しました。)

そ の 他：講習会の録画、録音はご遠慮ください。

申込者への限定配信となりますので、視聴方法の取扱いにはご十分ご注意ください。

埼玉県獣医師会学術講習会(北支部担当(Web開催))のお知らせ (獣医師生涯研修事業ポイント対象 カリキュラム番号 小2(7) 小3(7))

北支部長 大橋 邦啓
学術委員会委員長 高橋 一成
北支部学術委員 山本 慎也

この度、米国獣医画像診断学専門医の村上正紘先生(米国パデュー大学)に講習をお願いしました。

近年、画像診断分野では超音波診断装置の性能向上や検査技術等のレベルアップにより、腹部疾患の診断に際して超音波検査が優先され、以前ほどレントゲン検査に重きが置かれなくなってきました。しかしながら、レントゲン検査でなければ得られない情報も多く、依然として重要な検査である事には変わりありません。

本講習では腹部レントゲン検査の価値をもう一度見直すというコンセプトのもと、米国獣医画像診断学専門医ならではの論理的な読影のアプローチについてお話していただきます。

この機会に情報をアップデートしていただき、皆様の日々の診療にお役立てください。

日 時：令和5年3月1日(水)
20：00～22：30

演 題：「嘔吐のレントゲン診断」

講 師： 村上 正紘 先生
(米国獣医画像診断学専門医、米国パデュー大学)

参 加 費：無料

視聴方法：Zoom形式

申込方法：下記URLもしくはQRコードより事前登録をお願いいたします。(2月17日(金)締切)
<https://forms.gle/PrSK3yai9TC9di3s6>



埼玉県獣医師会学術講習会(東支部担当(Web開催))のお知らせ (獣医師生涯研修事業ポイント対象 カリキュラム番号 小2(1) 小3(10))

東支部長 青山 利雄
学術委員会委員長 高橋 一成
東支部学術委員 笠次 良宣

この度、どうぶつの総合病院の金園晨一先生にご依頼させていただき、けいれん発作への診断アプローチを実践的に学ぶセミナーを開催いたします。日頃より診断に迷うことが多い神経疾患について、丁寧に解説いただきます。

明日からの診療に役立つ講義内容となっております。多くの先生方のご参加をお待ちしております。

日 時：令和5年3月17日(金)
20：30～22：30

演 題：「それって発作？けいれん発作への診断アプローチ」

講 師：金園 晨一 先生
(どうぶつの総合病院 院長・神経科主任、米国獣医神経科専門医、アジア獣医神経科専門医)

参 加 費：無料

視聴方法：Zoom形式

申込方法：下記URLまたはQRコードより事前登録をお願いいたします。

(3月10日金曜日登録締め切り)

<https://forms.gle/wzThcPWU4sLB1FPy8>



そ の 他：本講習会はZoomミーティングにより実施いたします。

Zoomを初めて使用される方は事前にダウンロードと登録をお願いいたします(無料)

(<https://zoom.us/download>)

Zoomの表示名は会員名をお願いいたします。

なるべくネット通信環境の良い場所でご視聴ください(速度が遅いと音声・画像が乱れる場合があります)

講習会の録画・録音はご遠慮ください。この講習会の見逃し配信は行いません。

第150回 埼玉県獣医師会ゴルフ同好会コンペ結果報告

埼玉県獣医師会ゴルフ同好会 会長 長谷川繁雄

令和4年12月15日(木)新型コロナウイルス感染症の蔓延により3年間順延となっていた第150回埼玉県獣医師会ゴルフ同好会記念大会を感染対策を十分におこない、開催することができました。当日は晴天、無風の絶好のコンディションの中で、久しく参加されていなかった往年の先生方の参加もいただき、真剣に楽しい時間を過ごすことができました。結果は以下のとおり東支部会員の1, 2, 3位独占という奇跡的な結果となりました。

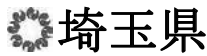
	氏名(所属)	ネットスコア
優 勝	高橋 秀児 先生(東支部)	63
準優勝	田口 修 先生(東支部)	70
第3位	渋谷 正志 先生(東支部)	72

なお今年は9月4日(月)に、東松山カントリークラブにおいて関獣連チャリティゴルフ大会開催を予定しています。今回は開催担当県として多くの参加者をエントリーしたいと考えています。他県の獣医師の皆様と交流できる場となりますので、参加希望者は埼玉県獣医師会事務局までご連絡をお願いします。



参加者全員で記念撮影

お知らせ



<報道発表資料>

農林部 畜産安全課
加藤
直通 048-830-4189
内線 4189
E-mail: a4170@pref.saitama.lg.jp

.....
カテゴリー:危機管理

令和4年12月16日

高病原性鳥インフルエンザの疑い事例の発生について

本日（12月16日）、深谷市の採卵鶏農場において高病原性鳥インフルエンザを疑う事例が確認されました。

1 疑い事例発生農場

- (1) 農場の所在地
深谷市
- (2) 飼養羽数
約19万4千羽（採卵鶏）

2 経過

- (1) 本日（12月16日）、当該農場から熊谷家畜保健衛生所に異常（死亡羽数の増加）の通報があり、家畜防疫員が立入検査を実施しました。
- (2) 当該農場の死亡鶏及び飼養鶏についてA型インフルエンザ簡易検査を実施したところ、13羽中9羽で陽性でした。

3 県の対応

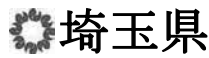
- (1) 本日、18時00分から知事を本部長とする「埼玉県高病原性鳥インフルエンザ緊急対策本部会議」を県危機管理防災センターの本部会議室で開催し、庁内の情報共有を図ります。
- (2) 今後、中央家畜保健衛生所で精密検査を実施し、高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜が確定された場合、速やかに防疫措置を開始します。

4 その他

我が国の現状においては、鶏肉や鶏卵を食べることにより、鳥インフルエンザがヒトに感染する可能性はないと考えられています。

【報道機関へのお願い】

- ① 現場での取材は、本病のまん延を引き起こすおそれがあること、農家の方のプライバシーを侵害しかねないことから、厳に慎むよう御協力をお願いします。
- ② 特にヘリコプター、ドローン等を使用するの取材は、作業員相互の連絡に支障をきたし、防疫作業の妨げとなりますので、厳に慎むよう御協力をお願いします。
- ③ 県現地機関、市等への取材は防疫措置の遅れにつながるため、慎んでいただきますようお願いいたします。
- ④ 今後とも、本病に関する速やかな情報提供に努めていきますので、生産者等の関係者が根拠のない噂などにより混乱することがないように、御協力をお願いします。



<報道発表資料>

農林部 畜産安全課

加藤

直通 048-830-4189

内線 4189

E-mail: a4170@pref.saitama.lg.jp

.....
 カテゴリー:危機管理

令和4年12月24日

本県の採卵鶏農場で発生した高病原性鳥インフルエンザ に係る防疫措置の完了について

12月17日（土曜日）に深谷市の採卵鶏農場で発生した高病原性鳥インフルエンザの防疫措置が、12月23日（金曜日）20時00分に完了しました。

なお、防疫措置の経過は以下のとおりです。

1 農場の概要

- (1) 農場の所在地：深谷市
- (2) 飼養羽数：190,443羽

2 防疫措置の経過

別紙1のとおり

3 作業従事者数

延べ2,164人
 （県職員1,866人、深谷市職員114人、関係団体184人）

4 その他

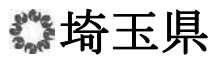
- (1) 消毒ポイントの一部閉鎖
 防疫措置完了に伴い、12月24日（土曜日）6時00分に下記の消毒ポイントを閉鎖しました。
 ・ 深谷市岡部浄化センター〔深谷市岡1-1〕（別紙2参照）
- (2) 搬出制限解除予定日
 令和5年1月3日（火曜日）0時00分
- (3) 移動制限解除予定日
 令和5年1月14日（土曜日）0時00分

※(2)、(3)ともに国と協議の上、解除します。

【用語説明】

- ・ 移動制限区域
 発生農場を中心とした半径3km以内の家畜等の移動を禁止する区域
- ・ 搬出制限区域
 移動制限区域の外側で、発生農場を中心とした半径10km以内の家畜等の当該区域からの搬出を制限する区域

- (4) 我が国の現状においては、鶏肉や鶏卵を食べることにより、鳥インフルエンザがヒトに感染する可能性はないと考えられています。



<報道発表資料>

農林部 畜産安全課
加藤

直通 048-830-4189

内線 4189

E-mail: a4170@pref.saitama.lg.jp

.....
カテゴリー:危機管理

令和5年1月14日

本県の採卵鶏農場で発生した高病原性鳥インフルエンザ (県内1例目)に係る移動制限区域の解除について

令和4年12月17日(土曜日)に深谷市の採卵鶏農場で発生した高病原性鳥インフルエンザについて、農林水産省と協議の上、令和5年1月14日(土曜日)0時00分をもって移動制限区域を解除しました。これに伴い消毒ポイントを閉鎖し、この発生に係る全ての防疫対応を終了しました。

1 移動制限区域の解除

(1) 区域内農場

なし

(2) 解除年月日

令和5年1月14日(土曜日)0時00分

(3) 解除理由

防疫措置完了後21日が経過したため。

※「高病原性鳥インフルエンザ及び低病原性鳥インフルエンザに関する特定家畜伝染病防疫指針」に基づく規定

2 消毒ポイントの閉鎖

移動制限区域の解除に伴い、下記の消毒ポイントを閉鎖しました。

- ・本庄市老人福祉センターつきみ荘(本庄市沼和田127-1)
- ・JAふかや櫛挽プラザ(深谷市櫛引66)

3 防疫措置の経過

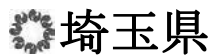
- | | | |
|--------|--------|---|
| 12月17日 | 8時00分 | 深谷市の採卵鶏農場において高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜を確認、防疫措置を開始 |
| 12月23日 | 20時00分 | 発生農場の防疫措置完了 |
| 1月3日 | 0時00分 | 搬出制限区域解除 |
| 1月14日 | 0時00分 | 移動制限区域解除 |

【用語説明】

- (1) 移動制限区域: 発生農場を中心とした半径3km以内の家畜等の移動を禁止する区域
- (2) 搬出制限区域: 移動制限区域の外側で、発生農場を中心とした半径10km以内の家畜等の当該区域からの搬出を制限する区域

4 その他

我が国の現状においては、鶏肉や鶏卵を食べることにより、鳥インフルエンザがヒトに感染する可能性はないと考えられています。



<報道発表資料>

農林部 畜産安全課
加藤

直通 048-830-4189

内線 4189

E-mail: a4170@pref.saitama.lg.jp

.....
カテゴリー:危機管理

令和4年12月29日

高病原性鳥インフルエンザの疑い事例の発生について (県内2例目)

本日(12月29日)、狭山市の採卵鶏農場において高病原性鳥インフルエンザを疑う事例が確認されました。

1 疑い事例発生農場

- (1) 農場の所在地
狭山市
- (2) 飼養羽数
約13万羽(採卵鶏)

2 経過

- (1) 本日(12月29日)、当該農場から川越家畜保健衛生所に異常(死亡羽数の増加)の通報があり、家畜防疫員が立入検査を実施しました。
- (2) 当該農場の死亡鶏及び飼養鶏についてA型インフルエンザ簡易検査を実施した13羽全て陽性でした。

3 県の対応

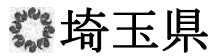
- (1) 今後、中央家畜保健衛生所で精密検査を実施し、高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜が確定された場合、速やかに防疫措置を開始します。
- (2) また、明日(12月30日)、9時20分から知事を本部長とする「第3回埼玉県高病原性鳥インフルエンザ緊急対策本部会議」を庁議室で開催し、庁内の情報共有を図る予定です。

4 その他

我が国の現状においては、鶏肉や鶏卵を食べることにより、鳥インフルエンザがヒトに感染する可能性はないと考えられています。

【報道機関へのお願い】

- ① 現場での取材は、本病のまん延を引き起こすおそれがあること、農家の方のプライバシーを侵害しかねないことから、厳に慎むよう御協力をお願いします。
- ② 特にヘリコプター、ドローン等を使用しての取材は、作業員相互の連絡に支障をきたし、防疫作業の妨げとなりますので、厳に慎むよう御協力をお願いします。
- ③ 県現地機関、市等への取材は防疫措置の遅れにつながるため、慎んでいただきますようお願いいたします。
- ④ 今後とも、本病に関する速やかな情報提供に努めていきますので、生産者等の関係者が根拠のない噂などにより混乱することがないように、御協力をお願いします。



<報道発表資料>

農林部 畜産安全課
加藤

直通 048-830-4189

内線 4189

E-mail: a4170@pref.saitama.lg.jp

カテゴリー:危機管理

令和5年1月4日

本県の採卵鶏農場で発生した高病原性鳥インフルエンザ (県内2例目)に係る防疫措置の完了について

令和4年12月30日(金曜日)に狭山市の採卵鶏農場で発生した高病原性鳥インフルエンザの防疫措置が、令和5年1月3日(火曜日)23時30分に完了しました。
なお、防疫措置の概要は以下のとおりです。

1 農場の概要

- (1)農場の所在地：狭山市
- (2)飼養羽数：116,633羽

2 防疫措置の経過

別紙1のとおり

3 作業従事者数

延べ1,922人
(県職員1,744人、狭山市職員37人、関係団体141人)

4 その他

- (1)消毒ポイントについて(別紙2参照)
防疫措置完了に伴い、下記の消毒ポイントを閉鎖しました。
・狭山市奥富環境センター(狭山市上奥富897-1)
※ その他、ポイントの閉鎖、稼働時間の変更等があります。

- (2)搬出制限解除予定日
令和5年1月20日(金曜日)0時00分

- (3)移動制限解除予定日
令和5年1月25日(水曜日)0時00分

※(2)、(3)ともに国と協議の上、解除します。

【用語説明】

- ・移動制限区域
発生農場を中心とした半径3km以内の家畜等の移動を禁止する区域
- ・搬出制限区域
移動制限区域の外側で、発生農場を中心とした半径10km以内の家畜等の当該区域からの搬出を制限する区域

- (4)我が国の現状においては、鶏肉や鶏卵を食べることにより、鳥インフルエンザがヒトに感染する可能性はないと考えられています。

公益社団法人 埼玉県獣医師会
会長 高橋 三男 様

畜安第879－3号
令和4年12月23日

埼玉県農林部畜産安全課
課長 加藤 幸彦(公印省略)

特定家畜伝染病防疫指針の一部改正及び特定家畜伝染病防疫指針に基づく発生予防及びまん延防止措置の実施に当たっての留意事項について(通知)

日頃より、家畜衛生行政の推進につきまして、御協力いただき感謝申し上げます。

さて、豚熱に関する特定家畜伝染病防疫指針について、別添のとおり一部改正した旨が公表されました(令和4年12月23日付け官報号外第276号)。

これに伴い、標記について同日付け4消安第5192号により農林水産省消費・安全局長から通知がありましたので御了知いただくとともに、貴会会員への周知及び本病の発生予防及びまん延防止措置等への御協力をよろしくお願いいたします。

記

○ 一部改正の概要

- (1) 登録飼養衛生管理者による豚熱ワクチン接種について規定
- (2) その他、所要の修正

なお、(1)については、本県における接種体制について検討し、改めて周知いたします。
制度の概要については、別紙を御参照ください。

※別添・別紙省略

公益社団法人 埼玉県獣医師会
会長 高橋 三男 様

畜安第893-1号
令和5年1月6日

埼玉県農林部畜産安全課
課長 加藤 幸彦(公印省略)

動物用医薬品及び医薬品の使用の規制に関する省令の一部を改正する 省令の制定について(通知)

日頃より本県の家畜衛生行政に御理解、御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

この度、医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律第83条の4第1項の規定に基づき、下記のとおり農林水産省令が公布、施行されました。

つきましては、貴会会員へ周知いただくとともに動物用医薬品の適切な使用について御協力をお願いいたします。

記

1 改正の内容

豚における「セフチオフルを有効成分とする注射剤」の使用禁止期間の変更。

動物用医薬品	動物用医薬品 使用対象動物	使用禁止期間	
		改正後	改正前
セフチオフルを有効成分とする注射剤	豚	食用に供するためにと殺する前14日間	食用に供するためにと殺する前70日間

2 施行日

令和5年1月6日

3 今般の改正に係る動物用医薬品

販売名：エクセーデS(ゾエティス・ジャパン株式会社)

4 参考事項

施行日以前に本剤を投与した場合であっても、出荷日が施行日以降であれば、改正後の使用禁止期間を適用可能。

4 日獣発第260号
令和 4 年12月21日

地方獣医師会会長 各 位

公益社団法人 日本獣医師会
会 長 藏内 勇夫
(公印及び契印の押印は省略)

登録飼養衛生管理者による豚熱の予防的ワクチン接種に関する協力依頼

このことについて、令和 4 年12月12日付け 4 消安第4954号をもって農林水産省消費・安全局動物衛生課長から、別添のとおり通知がありました。

このたびの通知は、令和元年10月及び令和 3 年 3 月に一部変更された豚熱に関する特定家畜伝染病防疫指針の改正に係る手続きが行われているところであり、その改正に先立ち、都道府県において研修会の準備及び開催を進められるよう、別添のとおり登録飼養衛生管理者による豚熱ワクチン接種のための研修会の実施要綱が制定された旨周知依頼がありました。

さらに、改正指針の運用に当たり、各都道府県から研修プログラムの作成・実施及び登録飼養衛生管理者に指示・監督する知事認定獣医師としての連携・協力要請があった場合の協力・周知が依頼されるとともに、生産者における日頃の飼養衛生管理の徹底が重要であることから、獣医師各位が診察及び豚熱ワクチン接種等で農場へ立ち入る際には、飼養衛生管理基準の遵守を徹底すること等について、必ず御指導いただくよう協力を依頼されたものです。

つきましては、貴会関係者に周知方よろしくお願いいたします。

※別添省略

事 務 連 絡
令和 5 年 1 月 6 日

地方獣医師会会長 各 位

公益社団法人 日本獣医師会
副会長兼専務理事 境 政人

医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律 第二条第十五項に規定する指定薬物及び同法第七十六条の四に規定する 医療等の用途を定める省令の一部改正について(施行通知)

このことについて、農林水産省消費・安全局畜水産安全管理課課長補佐(薬事監視指導班担当)から、令和 4 年12月21日付け事務連絡をもって別添のとおり通知がありました。

この度の通知は、医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律第二条第十五項に規定する指定薬物及び同法第七十六条の四に規定する医療等の用途を定める省令の一部を改正する省令(令和 4 年厚生労働省令第168号)が公布されたことに伴い、下記の 5 物質及びそれらのいず

れかを含有する物(ただし、元来これらの物質を含有する植物を除く。)が指定薬物として指定されたことについて、厚生労働省医薬・生活衛生局長から各都道府県知事、各保健所設置市長及び各特別区長あてに通知した旨、周知依頼されたものです。

つきましては、貴会会員に周知方よろしくお願いいたします。

記

- ①N-(1-アミノ-1-オキソ-3-フェニルプロパン-2-イル)-1-ブチル-1H-インダゾール-3-カルボキサミド及びその塩類
- ②N-(1-アミノ-3,3-ジメチル-1-オキソブタン-2-イル)-1-ヘキシル-1H-インダゾール-3-カルボキサミド及びその塩類
- ③2-(イソプロピルアミノ)-2-(3-メトキシフェニル)シクロヘキサノン及びその塩類
- ④1-(2-ジエチルアミノ)エチル-2-(4-エトキシベンジル)ベンズイミダゾール及びその塩類
- ⑤N-メチル-1-(5-メチルチオフェン-2-イル)プロパン-2-アミン及びその塩類

※別添省略

4日獣発第283号
令和5年1月12日

地方獣医師会会長 各位

公益社団法人 日本獣医師会
会長 藏内 勇夫
(公印及び契印の押印は省略)

第1回愛玩動物看護師国家試験について

日頃より本会事務事業にご協力いただき厚く御礼申し上げます。

さて、このことについて、令和5年1月10日付けで一般財団法人動物看護師統一認定機構から試験会場情報が下記の通り提供されましたのでお知らせします。

つきましては、貴会会員及び関係者に周知いただくとともに、地域の小動物診療施設におかれましては、第1回愛玩動物看護師国家試験の受験を希望する方が安心して円滑に資格の取得に向けて対応いただけるようにご配慮いただき、試験当日は動物病院スタッフが少なくなる旨を事前に飼い主の皆様へ周知いただく等、ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

記

◆北海道

北海道大学 札幌キャンパス 工学部(札幌市北区北13条西8丁目)

◆宮城県(2会場)

東北大学 川内北キャンパス(仙台市青葉区川内41)

東北福祉大学 仙台駅東口キャンパス(仙台市宮城野区榴岡2-5-26)

◆東京都(6会場)

実践女子大学 渋谷キャンパス(渋谷区東1-1-49)

東京外国語大学 府中キャンパス(府中市朝日町3-11-1)

東京経済大学 国分寺キャンパス(国分寺市南町1-7-34)

法政大学 市ヶ谷キャンパス(千代田区富士見2-17-1)

大妻女子大学 千代田キャンパス(千代田区三番町12番地)

日本大学 文理学部(世田谷区桜上水3-25-40)

◆愛知県(2会場)

愛知大学 名古屋キャンパス(名古屋市中村区平池町4-60-6)

名古屋女子大学 南8号館(名古屋市瑞穂区十六町1-44)

◆大阪府(5会場)

大阪大学 豊中キャンパス 全学教育講義棟(豊中市待兼山町1-16)

大阪大学 豊中キャンパス 文・法・経講義棟(豊中市待兼山町1-5)

大阪学院大学(吹田市岸部南2-36-1)

森ノ宮医療大学(大阪市住之江区南港北1-26-16)

TKP 新大阪駅前カンファレンスセンター

(大阪市東淀川区西淡路1-3-12 新大阪ラーニングスクエアビル 4階・5階)

◆広島県(2会場)

広島工業大学専門学校(広島市西区福島町2-1-1)

TKP ガーデンシティ広島駅前大橋(広島市南区京橋町1-7)

◆福岡県

九州産業大学(福岡市東区松香台2-3-1)

(参考)動物看護師統一認定機構ホームページ

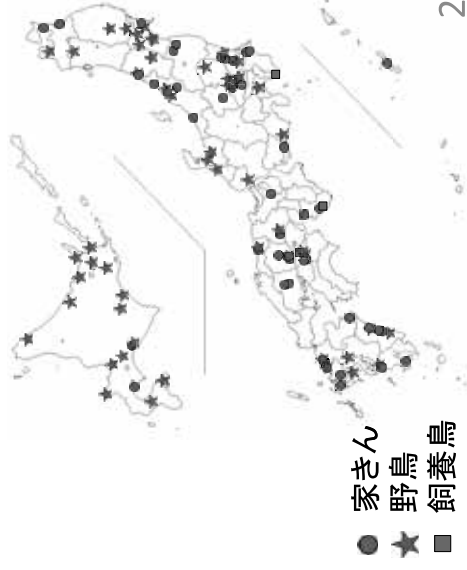
<https://www.ccrvn.jp/aigan.shiken.top.html#kaijou>

令和4年度 国内における高病原性及び低病原性鳥インフルエンザ発生状況

○家さん 25道県62事例

	地域	疑似患者判定日	用途	羽数(約)	亜型
1	岡山県倉敷市	10/28	採卵鶏	17万羽	H5N1
2	北海道厚真町	10/28	肉用鶏	17万羽	H5N1
3	香川県観音寺市	11/1	採卵鶏	4万羽	H5N1
4	茨城県かすみがうら市	11/4	採卵鶏	104万羽	H5N1
5	岡山県倉敷市	11/4	採卵鶏	51万羽	H5N1
6	北海道伊達市	11/7	肉用鶏	15万羽	H5N1
7	岡山県倉敷市	11/11	採卵鶏	3.4万羽	H5N1
8	和歌山県白浜町	11/11	あひる等	約60羽	H5N1
9	兵庫県たつの市	11/13	採卵鶏	4.4万羽	H5N1
10	鹿児島県出水市	11/18	肉用鶏	12万羽	H5N1
11	新潟県新潟町	11/20	採卵鶏	15万羽	H5N1
12	宮城県気仙沼市	11/20	肉用鶏	約60羽	H5N1
13	青森県横浜町	11/20	肉用鶏	12.2万羽	H5N1
14	香川県観音寺市	11/22	肉用鶏	2.4万羽	H5N1
15	香川県観音寺市	11/23	採卵鶏	1.4万羽	H5N1
16	宮城県気仙沼市	11/23	肉用鶏	2.1万羽	H5N1
17	鹿児島県出水市	11/24	採卵鶏	7万羽	H5N1
18	千葉県香取市	11/26	あひる(あいかも)	約20羽	H5N1
19	鹿児島県出水市	11/27	採卵鶏	47万羽	H5N1
20	福島県伊達市	11/29	肉用鶏	1.7万羽	H5N1
21	和歌山県和歌山市	11/30	採卵鶏	4.6万羽	H5N1
22	鳥取県鳥取市	12/1	採卵鶏	11万羽	H5N1
23	鹿児島県出水市	12/2	採卵鶏	12万羽	H5N1
24	鹿児島県出水市	12/4	採卵鶏	3.4万羽	H5N1
25	愛知県豊橋市	12/5	採卵鶏	31万羽	H5N1
26	佐賀県武雄市	12/6	採卵鶏	3万羽	H5N1
27	鹿児島県出水市	12/7	採卵鶏	6万羽	H5N1
28	福島県飯館村	12/7	採卵鶏	10万羽	H5N1
29	山形県鶴岡市	12/8	採卵鶏	2.7万羽	H5N1
30	鹿児島県出水市	12/8	採卵鶏	6.3万羽	H5N1
31	愛知県豊橋市	12/8	あひる(あいかも)	約1000羽	H5N1
32	鹿児島県出水市	12/9	採卵鶏	22万羽	H5N1
33	香川県三豊市	12/11	採卵鶏	8万羽	H5N1
34	鹿児島県出水市	12/11	採卵鶏	2.2万羽	H5N1
35	青森県三沢市	12/15	採卵鶏	137万羽	H5N1
36	広島県世羅町	12/16	採卵鶏	12万羽	H5N1
37	沖縄県金武町	12/16	採卵鶏	4.5万羽	H5N1
38	埼玉県深谷市	12/17	採卵鶏	19.4万羽	H5N1
39	鹿児島県南九州市	12/18	採卵鶏	3.5万羽	H5N1
40	福岡県糸島市	12/19	採卵鶏	5.4万羽	H5N1
41	福岡県阿久根市	12/19	採卵鶏	7万羽	H5N1
42	広島県世羅町	12/19	採卵鶏	18.7万羽	H5N1
43	岡山県美咲町	12/20	あひる(あいかも)	2.3万羽	H5N1
44	宮城県日向市	12/21	肉用鶏	5万羽	H5N1
45	鹿児島県阿久根市	12/21	肉用鶏	3.7万羽	H5N1
46	長崎県佐世保市	12/22	採卵鶏	2.7万羽	H5N1
47	茨城県笠間市	12/22	採卵鶏	11万羽	H5N1
48	福岡県糸島市	12/26	肉用鶏	3.6万羽	H5N1

	地域	疑似患者判定日	用途	羽数(約)	亜型
49	広島県世羅町	12/27	採卵鶏	12.7万羽	H5N1
50	埼玉県狭山市	12/30	採卵鶏	13万羽	H5N1
51	広島県世羅町	12/30	採卵鶏	29万羽	H5N1
52	群馬県前橋市	1/1	採卵鶏	1.5万羽	H5N1
53	千葉県旭市	1/3	採卵鶏	1万羽	H5N1
54	福岡県古賀市	1/3	だちょう(エミュー)	約4000羽	H5N1
55	新潟県村上市	1/6	採卵鶏	130万羽	H5N1
56	茨城県城里町	1/9	採卵鶏	93万羽	H5N1
57	宮城県川南町	1/10	採卵鶏	10万羽	H5N1
58	広島県三次市	1/10	採卵鶏	83.5万羽	H5N1
59	新潟県上越市	1/13	採卵鶏	10.5万羽	H5N1
60	大分県佐伯市	1/17	肉用鶏	1.3万羽	H5N2
61	滋賀県大津市	1/19	採卵鶏	約4000羽	H5
62	群馬県前橋市	1/19	採卵鶏	45万羽	H5



令和4年度埼玉県獣医師会学術広報版

(令和5年1月20日現在)

年 月 日	産 業 動 物	小 動 物	公 衆 衛 生
7月13日(水)		埼玉県獣医師会オンラインセミナー 「獣医再生医療汎用化時代を迎えて」 ひらの動物病院 平野 由夫 先生	
9月4日(日)	令和4年度 関東・東京合同地区獣医師大会(神奈川)獣医学術関東・東京合同地区学会 (藤沢市 レンブラントホテル海老名)		
10月25日(火)		さいたま市支部 「日常の診療で知っておくべき骨折・脱臼 の一次管理」 日本大学 枝村 一弥 先生 【Zoomにて開催】	
11月11日(金) ～13日(日)	第21回アジア獣医師会連合(FAVA)大会、令和4年度 日本獣医師会獣医学術学会年次大会 (福岡市 ヒルトン福岡シーホーク)		
12月6日(火)		南支部 「肺炎の病態とその対処法～とりあえずの 抗菌薬治療からの脱却～」 どうぶつの総合病院 佐藤 雅彦 先生 【Zoomにて開催】	
令和5年 1月24日(火)	農林支部 令和4年度埼玉県家畜保健衛生 業績発表会 (さいたま市 埼玉会館)		
2月1日(水)		西支部 「犬の難治性外耳炎」 東京農工大学付属動物医療センター皮膚科 大隅 尊史 先生 【Zoomにて開催】	
2月			衛生支部 健康福祉研究発表会 食肉衛生技術研修会
3月1日(水)		北支部 「嘔吐のレントゲン診断」 米国獣医画像診断学専門医 村上 正紘 先生 【Zoomにて開催】	
3月17日(金)		東支部 「それって発作？けいれん発作への診断ア プローチ」 どうぶつの総合病院 金園 晨一 先生 【Zoomにて開催】	

事務局より

長峯隆理事(団体支部長)の逝去について

当会理事で団体支部長の長峯隆先生(84歳 麻布大卒)におかれましては、間質性肺炎により酸素飽和度が低い状態ではありましたが、自宅で普通に生活しておりましたところ、令和5年1月3日(火)に間質性肺炎による呼吸困難により逝去されました。

葬儀は以下により執り行われましたが、ご遺族の意思により、会葬者のコロナ感染が心配であるため会葬はご遠慮いただきたい。また会員への回報は辞退させていただきたいとのことでしたので事前のお知らせは控えさせていただき、ここにご紹介させていただきました。

日時 1月14日(土)10:45～12:00・場所 東大宮葬祭センター さいたま市見沼区深作934-1
喪主 長峯 博之 様(長男)

ご遺族の了解を得て、高橋三男会長が会を代表して葬儀に参列し謹んでお悔やみを申し上げます。

事務局メモ

ホームページ会員専用ページ 入室は URL <http://www.saitama-vma.org/>

ID: SVMA (半角・大文字) パスワード: MITSUO (半角・大文字)

令和5年

- | | |
|--|--|
| 1月13日 令和4年度集合狂犬病予防注射実施者講習会
(さいたま市 レイボックホール) | 2月20日 日本獣医師会蔵内勇夫会長アジア獣医師
連合(FAVA)会長就任祝賀会
(東京都港区 明治記念館) |
| 1月18日 知事と農林水産団体長との賀詞交換会
(さいたま市 知事公館) | 2月26日 第3回関東・東京合同地区獣医師会理事会
(神奈川県藤沢市 藤沢商工会) |
| 1月24日 埼玉県家畜保健衛生業績発表会
(さいたま市 埼玉会館) | 6月27日 日本獣医師会第80回通常総会
(東京都港区 明治記念館) |
| 1月22日 さいたま市支部新年会
(さいたま市 ホテルブリランテ武蔵野) | 9月3日 令和5年度関東・東京合同地区獣医師大
会・三学会
(さいたま市 ソニックシティ) |
| 1月29日 東支部新年会
(越谷市 越谷サンシティ) | 12月1日 令和5年度日本獣医師会獣医学術学会
～3日 年次大会(兵庫県神戸市 神戸国際会議場) |
| 2月4日 第8回埼玉県獣医師会新年会
(さいたま市 パレスホテル大宮) | |

広告

公益社団法人日本獣医師会の会員の皆様へ



サイバー保険特約のご案内

サイバー保険特約の概要

※獣医師賠償責任保険のオプションとして加入可能(本特約のみの加入不可)

業務遂行する上で被る可能性のある、サイバーセキュリティ被害を補償する保険特約です。

第三者への 賠償責任



サイバー攻撃、情報漏えい、システム管理などに
起因して他人に経済的損害を与えた場合の賠
償責任・争訟費用の補償

損害賠償金

協力費用

争訟費用

事故対応に かかる 自社の費用



サイバー攻撃、情報漏えいなどの発生に起因
して生じる『事故調査』から『解決/再発防止』
までの諸費用の補償

原因調査費用

見舞費用

データ復旧費用

etc

補償内容・保険料

(保険期間1年、一括払)

加入タイプ	プラン1	プラン2	プラン3
賠償責任保険金(期間中) (自己負担額10万円)	500万円	1,000万円	1億円
費用保険金(1事故・期間中) (縮小てん補割合90%)	100万円	300万円	3,000万円
年間保険料	8,000円	12,000円	24,000円

- このご案内は概要です。詳しい内容につきましてはパンフレットをご請求いただき、取扱代理店または損保ジャパン営業店までお問い合わせください。

<お問い合わせ先・取扱代理店>

株式会社安田システムサービス

〒163-1529 東京都新宿区西新宿1-6-1 新宿エルタワー29F
TEL: 03 (3340) 6497 FAX: 03 (3340) 5700
Mail: njkyousai@nichizei.com
ご不明な点がございましたら、Mailでもお問い合わせ可能です。



<引受保険会社>

損害保険ジャパン株式会社

団体・公務開発部第二課
〒160-8338 東京都新宿区西新宿1-26-1
TEL 03 (3349) 5402 (平日午前9時から午後5時)

(SJ21-01831 2021.6.29)

編集後記

あけましておめでとうございます。昨年は無念な年でした。今年こそは良い年でありますよう心から願っております。

ロシアの侵攻は増すばかりである。日本でさえこの時期は寒波の襲来で12月20日ごろから断続的な豪雪に泣かされ続けている。電気や水道、ガスなどのインフラのほとんど全てが壊されて生活している極寒のウクライナの国民を思うと何ともやりきれない。

喧嘩も戦争も戦いが始まったときは双方が勝つと思っているが、相手を打ちのめした方が勝ちとなって終わる。ウクライナ戦略はそこまで行きたいのか？第二次世界大戦後も、我々の祖父母や親たちが「もっと早く停戦していたら、樺太や北方領土、千島列島はロシアに奪われず、また多くの沖縄の人々も死なずに済み、南方戦線から兵隊さん達ももっと多く帰還できた」と言っていた。始めた意地なのか？面子なのか？そんな捨ててウクライナの国民の皆さんに一日でも早く暖かな春を迎えさせてあげたい。

コロナが猛威を振っている中で、高病原性鳥インフルエンザが国内で9月から発生が始まって留まるところを知らない。すでに今シーズンは23道県、56件で発生し、過去最高であった2020年の18県、52件をすでに上回ってしまい、1月9日の段階で殺処分対象が998万羽で、こちらも残念だが過去最多を更新し続けている。

本県でも深谷市、宮代町の東武動物公園、そして狭山市での3件が発生してしまった。

県は20日に半径3～10km圏内の搬出制限、25日には3km以内の移動制限を解除するとの事だが、これ以上拡散しないことを願うばかりである。わが県では大野知事を対策本部長として国も埼玉県第12区選出の野中厚農水副大臣と共に即座に対応し防疫措置への費用として3億3千143万8千円の補正予算を組んでいただいたそうであるが、ありがたい、畜産家には今後も継続できるような手厚い支援をお願いしたい。

我々の仲間である県庁農林部の会員が昨年10月21日に伊奈町の県民活動総合センターで県特定家畜伝染病防疫演習を開催していたが、本番の対応になってしまった。県農林部の獣医師だけでなく県職員総動員で短期間で殺処分をして

いる。獣医師の免許を預かっているのに手をこまねいているよりも何か手伝えることが有ればと思うことしきりである。何も年末年始に発生することは無いだろうと思うが、寒い中本当にご苦勞様です。まだまだ予断を許せない状況で、我々の仲間の農林部や家保の先生方は気を許せない日々を送っていると思いますが、頑張ってください。

1月13日に令和4年度集合狂犬病予防注射実施者講習会が大宮のレイボックホールの1,400人入場可能な大ホールで3年ぶりに対面で開催されました。日獣からマイクロチップ(MC)、浦和税務署からはインボイス、事務局からは狂犬病の診断と鑑定書・証明書について講演があり、青山狂犬病予防委員長からは注意事項が説明され無事に終了しましたが、皆さん大変ご苦勞様でした。

今回日獣から説明があったMCについては、日本獣医会にとって今後の重要課題である。アメリカのニュースで1年2か月行方不明だった西部のカリフォルニア州サクラメントのオニールさんの愛犬3歳のシェパードのミックス犬ツェッペリン君が2,600km離れた中部のカンザス州ルイズバーグの動物病院でMCの番号から持ち主が判明し、なんと亡くなったと諦めていた家族の元に戻り、大きなXmasプレゼントになったそうである。MCの役割は素晴らしいものであるが、わが国でもしっかりと国と獣医師会がコントロールする中での事業として生かして欲しいものである。

また、新聞で「ペットの看護師 4月始動国家資格 獣医療行為 一部可能」という見出しで大きく報道された。民間資格の動物看護師は約3万人いるそうだが多くの受験者が予備試験を通過して国家試験に合格し、動物病院で法にのっとった適正な形で共に仕事をしてゆきたい。当会でも11月23日にZoomで開催した講習会「愛玩動物看護師 国家試験対策」の見逃し配信を実施しています。今会報にもお知らせを掲載していますので是非お申込みのうえ視聴してください。

会員の先生方には真冬だと言うのに寒暖の差が激しく体調には十分注意され乗り切りましょう。

(不動)



日本獣医師会・獣医師会活動指針

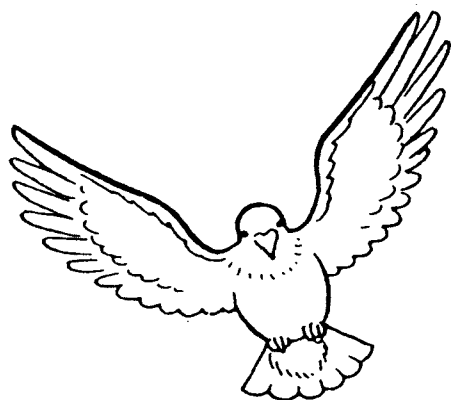
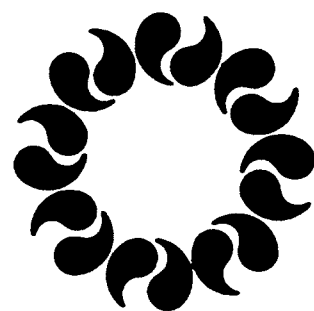
－ 動物と人の健康は一つ。そして、それは地球の願い。－

- 1 地球的課題としての食料・環境問題に対処する上で、生態系の保全とともに、感染症の防御、食料の安定供給などの課題解決に向け、「人と動物の健康は一つと捉え、これが地球環境の保全に、また、安全・安心な社会の実現につながる。」との考え方（One World-One Health）が提唱され、「人と動物が共存して生きる社会」を目指すことが求められている。
- 2 一方、動物が果たす役割は、食料供給源としてのほか、イヌやネコなどの家庭動物が「家族の一員・生活の伴侶」として国民生活に浸透するとともに、動物が人の医療・介護・福祉や学校教育分野に進出し、また、生物多様性保全における野生動物の存在など、その担うべき社会的役割は重みを増すとともに、一層多様化してきている。
- 3 他方、国民生活の安全・安心や社会・経済の発展を期する上で、食の安全性の確保や口蹄疫、トリインフルエンザ、狂犬病等に代表される新興・再興感染症に対する備えとともに、家庭動物の飼育が国民生活に普及する中で動物の福祉に配慮した適正飼育の推進が、更には、地球環境問題としての生物多様性の保全や野生鳥獣被害対策を推進する上での野生動物保護管理に対する関心が高まってきている。
- 4 我々、獣医師は、「日本獣医師会・獣医師倫理綱領－獣医師の誓い－95年宣言－」が規定する専門職職業倫理の理念の下で、動物に関する保健衛生の向上と獣医学術の振興・普及を図ること等を通じ、食の安全性の確保、感染症の防御、動物疾病の診断・治療、更には、野生動物保護管理や動物福祉の増進に寄与するとの責務を担っている。
- 5 獣医師会は、高度専門職業人としての獣医師が組織する公益団体として、獣医師及び獣医療に対する社会的要請を踏まえ、国民生活の安全保障、動物関連産業界の発展による社会経済の安定、更には、地球環境の保全に寄与することを目的に、「動物と人の健康は一つ。そして、それは地球の願い。」を活動の理念として、国民及び地域社会の理解と信頼の下で、獣医師会活動を推進する。

【参 考】

「One World-One Health」とは、動物と人及びそれを取り巻く環境（生態系）は、相互につながっていると包括的に捉え、獣医療をはじめ関係する学術分野が「ひとつの健康」の概念を共有して課題解決に当たるべきとの考え。2004年に野生生物保全協会（WSC）が提唱した。また、国際獣疫事務局（OIE）は、2009年に「より安全な世界のための獣医学教育の新展開」に関する勧告において、動物の健康、人の健康は一つであり生態系の健全性の確保につながるとする新たな理念として「One World-One Health」を実行すべきである旨を提唱している。

彩の国



さいたま

